

令和7年度 シラバス

教科名	地理歴史			教科書	新選歴史総合（東京書籍）
科目名	歴史総合		必修	副教材	新選歴史総ワークノート （東京書籍）
履修学年	2 学年	単位数	2		
科目の目標					
<p>(1) 近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。</p> <p>(3) 近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。</p>					
観点	評価の観点の趣旨				
知識技能	<p>(1) 近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解している。</p> <p>(2) 諸資料から歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。</p>				
思考判断表現	<p>(1) 近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりすることができる。</p> <p>(2) 考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりすることができる。</p>				
主体的に学習に取り組む態度	<p>(1) 近現代の歴史に関わる諸事象について、見通しを持って学習に取り組もうとしている。</p> <p>(2) よりよい社会の実現を視野に、自身との関わりを踏まえて学習を振り返るとともに、次の学習へのつながりを見いだそうとしている。</p>				
学習方法					
<p>(1) ワーク（新選歴史総合ワークノート）を定期的に提出して下さい。</p> <p>(2) 自分の考えを言ったり、他者の考えを聞いたりする場面を設けます。主体的に参加して下さい。</p> <p>(3) 適宜レポートの課題を課します。期日までに提出して下さい。</p> <p>(4) iPadを活用しての調べ学習を行います。</p>					

内容のまとめりごとの評価規準

科目：歴史総合

		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
1	歴史の扉	・私たちの生活や身近な地域などに見られる諸事象を基に、それらが日本や日本周辺の地域および世界の歴史とつながっていることを理解する。	・近代化、国際秩序の変化や大衆化、グローバル化などの歴史の変化と関わらせて、私たちの生活や身近な地域などに見られる諸事象と日本や日本周辺の地域および世界の歴史との関連性について考察し、表現する。	・科目全体の学習の見通しを立て、課題を追究しようとしている。	
小単元等		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数
(1)	「歴史と私たち」		グループワーク	他者と協同する姿勢	1 時間
(2)	「歴史の特質と資料」	小テスト			1 時間
(3)	中学校での学習を振り返ろう	小テスト			1 時間
(4)	単元のまとめ	小テスト	小テスト		下記に含む
小単元等		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数
(1)	近代化への問い		ペアワーク	振り返りシート 授業プリント ワークノート 他者と協同する姿勢 レポート	3 時間
(2)	結びつく世界と日本の開国	調べ学習	グループワーク		5 時間
(3)	国民国家と明治維新				10 時間
(4)	単元のまとめ	1 学期期末考査	1 学期期末考査		2 時間
2	近代化と私たち	・産業革命の影響、中国の開港と日本の開国の背景とその影響などに着目して、工業化と世界市場の形成を理解する。 ・国民国家の形成の背景や影響などに着目して、政治変革の特徴、国民国家の特徴や社会の変容などを多面的・多角的に考察し、表現することを通して、立憲制と国民国家の形成を理解する。	・18世紀のアジア諸国における経済活動の特徴、アジア各地域間の関係、アジア諸国と欧米諸国との関係などを多面的・多角的に考察し、表現する。 ・帝国主義政策の背景、アジア・アフリカに与えた影響などに着目して、その特徴、列強間の関係の変容などを多面的・多角的に考察し、表現する。	・近代化の歴史に関わる諸事象について、見通しを持って学習に取り組もうとし、中学校までの学習も振り返りながら課題を追究しようとしている。 ・18世紀のアジア経済と社会について振り返り、自らの学習を調整しようとしている。	
小単元等		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数
(1)	国際秩序の変化や大衆化への問い		小テスト	振り返りシート 授業プリント ワークノート 他者と協同する姿勢	2 時間
(2)	第一次世界大戦と大衆社会	小テスト	小テスト		8 時間
(3)	経済危機と第二次世界大戦		ペアワーク グループワーク		8 時間
(4)	国際秩序の変化や大衆化と現代的な諸課題	調べ学習			2 時間
(5)	単元のまとめ	2 学期中間考査	2 学期中間考査		2 時間
3	国際秩序の変化や大衆化と私たち	・第一次世界大戦の推移とその後の世界に与えた影響、日本の参戦の背景と影響などに着目して、総力戦と第一次世界大戦後の国際協調体制を理解する。 ・経済危機の背景と影響、国際秩序や政治体制の変化などに着目して、各国の世界恐慌への対応の特徴、国際協調体制の動揺の要因などを多面的・多角的に考察し、表現することを通して、国際協調体制の動揺を理解する。	・第一次世界大戦前後の社会の変化などに着目して、大戦後の社会の変容と社会運動との関連などを多面的・多角的に考察し、表現する。 ・第二次世界大戦の推移とその後の世界に与えた影響などに着目して、第二次世界大戦の性格と惨禍、第二次世界大戦下の社会状況や人々の生活、日本に対する占領政策と国際情勢との関係などを多面的・多角的に考察し、表現する。	・近代化の歴史に関わる諸事象について、見通しを持って学習に取り組もうとし、学習を振り返りながら課題を追究しようとしている。 ・「近代化と私たち」における自身の学習の経緯について、自身の関わりを踏まえて振り返るとともに、次の学習へのつながりを見いだそうとしている。 ・「国際秩序の変化や大衆化と私たち」における自身の学習の経緯について、自身の関わりを踏まえて振り返るとともに、次の学習へのつながりを見いだそうとしている。	
小単元等		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数
(1)	グローバル化への問い		グループワーク	振り返りシート 授業プリント ワークノート 他者と協同する姿勢 レポート	2 時間
(2)	冷戦と世界経済	小テスト	小テスト		7 時間
(3)	世界秩序の変容と日本		ペアワーク グループワーク		7 時間
(4)	単元のまとめ	2 学期期末考査 学年末考査	2 学期期末考査 学年末考査		4 時間
(5)	現代的な諸課題の形成と展望				5 時間
小単元等		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数
		合計時数			70 時間